

NPO法人 鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会
人材育成研修「いきいきと働くために」 種子島会場アンケート結果

【管理者・リーダー研修】平成 29 年 10 月 27 日 11 名参加

I 認知症の基礎知識 中津詩穂氏

1. 理解できましたか

①理解できた 10 名 ②理解しにくかった 0 名 回答無 1 名

2. 理解できた点やしにくかった点を教えてください

- 認知症の方への対応の仕方や接し方、声掛けの大切さを再認識できた
- 言葉にできない方でもその人なりの今まで生きてきた人生がある そのことを認めてあげることの大切さ
- 認知症における B P S D の理解をしっかりとっていくことの大切さ その上でのかわり方によって利用者様の心に寄り添った介護ができることの大切さを改めて考えさせられました
- グループワークも入れてとても分かりやすく説明していただきました。認知症について改めて考えることができて良かったです
- グループワークを通して皆の意見も聞けて良かったです
- 日頃考えていることを教えていただいたので理解しやすかったです
- 知らない過去を知ることで相手の人となりを知ることができ、また接し方も変わっていく(良い方向へ)こと
- 事例やグループワークでの話し合いにより、多くの意見が出たこと(2人では考えられないことが理解できました)
- 実際自分自身すら基礎知識をわかっているつもりでいたことを、再確認でき確かな知識を忘れないようにしたいと思います

3. 今後この研修内容を職場でどのように活かそうと思いますか

- 介護職員主体のケアである際は、初心に帰り利用者様の話を上手に引き出し受容、共感し、寄り添える介護を行っていきたい
- 利用者の方が今何を考えて行動しているのかと常に思うようにしていこうと思います
- 忙しい毎日の中でついつい行ってしまう言葉等、今一度自分自身を振り返りまず自分が勉強です
- B S 法の原則等を使い、職員とのいろいろな面で共有できることが多くなればと思います
- 研修があるのでその場を借りて今日あったことを資料に基づいて発表できたらいいなと思いました
- 何事も率先して態度で示していくことが一番良いのかなと考えます

- 業務に追われて基本的な利用者とのかわりがありとれてなかったもので、これからはもっと深くかわっていききたい
- 今現在も認知症の方の行動にどう寄り添っていけばいいか悩んでいる方が多いので、まずは利用者のアセスメントをもう一度理解し一緒に考えていききたいです
- 今回の研修で学んだことを1つでも実践できたらと思います。若い方々がいますので、精一杯伝えていこうと思います
- まずは何が分かっていないのかを理解して挙げられるように気づいてあげられたらと思います。まだまだ自分も意見を言える立場ではないので反省しながら頑張りたい

4. 内容や進行など気づいた点、率直な感想を教えてください

- 特にありません 久しぶりにグループワークもでき、いろいろな意見の発言もできて良かったです
- とても分かりやすく面白く学べました。とても良い時間を過ごすことができました
- 分かりやすく良かったです ありがとうございます
- 話すトーンが2人とも違い、とても良かったです
- 分かりやすかったです
- 内容が濃くて勉強になりました

II 職場を作るコーチング 古城順子氏

1. 理解できましたか

①理解できた 10名 ②理解しにくかった 0名 回答無 1名

2. 理解できた点やしにくかった点を教えてください

- コーチングのためにはまずはコーチングする側、指導する側の考えをまず変えなければいけないと思いました
- 利用者の方もスタッフもそれぞれ思う心がある 認めてあげた上でのスタッフへのアプローチ
- 同じ目的をもって集まった仲間であることをしっかり持ち、みなで1つ1つの問題を共有し向き合いより良い職場づくりができたと思いました
- 1つひとつ丁寧ですごくわかりやすかったです
- 先生の実体験なども含めた内容だったのでとても分かりやすく受けることができました
- 自分から変わるということをしっかり自覚できました
- 相手を責めるのではなく自分自身が相手を思いやる、受け入れることができるよう変わっていくことで、自分も相手も幸せになれる
- 大変わかりやすい研修会でした グループワークでの検討が良かったです
- 置こう深く自分自身も混乱しそうです

3. 今後この研修内容を職場でどのように活かそうと思われましたか

- コーチングの難しさ、ティーチングの難しさを学びました 自分は教える際にはすぐに実践して見せてしまうので、今後本人に考えたりやって見せてもらったりして、本人に考える力をつけるようにできる指導をしていきたいと思いました
- 相手の存在を認めてあげる そしてやる気を高める 自分が変わらないと何も変わらない
- まずはほめることを忘れず一緒に考えていくことを心がけていきたい
- 自分本位ではなく相手側に立って考え指導育成できたらと思います 自分にはない考え方であり参考になりました 今後に生かしていきたいと思ひます
- 相手の立場に立ち物事を考えて示していこうと思ひます
- 自分自身が少しずつ変わっていきたく思ひます
- ひとりの人間として一緒に考え、悩むことも大切だと分かりました まずは明日から自分が変わり、職場の方にも声を掛けてみようと思ひます。いい職場つくりを頑張ってみようと思ひます
- 自分が変わらないと皆が変わらないことをしっかり教えていただきました 一人でも多くの人たちに伝えていこうと思ひます
- なかなか変わらないと思ひても、できていない自分を反省したいです

4. 内容や進行など気づいた点、率直な感想を教えてください

- 教える難しさ、利用者様にも職員にも傾聴、共感することのできる人になりたいと思ひました。働きやすい職場つくりをしていきたく思ひます
- とても聞き取りやすくわかりやすく学べました 本当にありがとうございました
- ありがとうございました
- もう一度研修会参加してみたいです

【介護職員研修】平成 29 年 10 月 28 日

17 名参加

Ⅲ 認知症の基礎 中津詩穂氏

1. 理解できましたか

①理解できた 15 名 ②理解しにくかった 0 名 回答無 2 名

2. 理解できた点やしにくかった点を教えてください

- B P S D の原因、対応が具体的に理解できてよかった
- 認知症と言ってもその病状によってだいぶ違いがあること
- 記憶が抜け落ちるっていうことがわかった
- 基本的なケアの仕方から実践的なケアの仕方を含めわかりやすかった
- 認知症の対応の仕方 内容をもう少し詳しく時間をかけられたらよかったと思ひ

ます

- 周辺症状はケア一つで改善できる
- 認知症の方の立場に立つ わかっているようで全然わかっていなかった 大変わかりやすい説明でした
- 個人ワークにして考えていくものすごくわかりやすかったです
- 講話が分かりやすく勉強になりました
- 認知症の人の思いを自分のこととして少しでも考えることができたなら、できるケアが変わってくると思います
- 認知症の対応の仕方を少しは理解できたかも
- 認知症の症状、それに伴う人の考え、気持ちを改めて学べた
- 認知症の方の対応について今まで以上に声掛け等に気を付けていきたい 認知症を患っている人の気持ちになって対応していきたい

3. 今後この研修内容を職場でどのように活かそうと思いますか

- 初心、基本に帰って相手を思いやるところから始めたいと思います
- 病状に違いがあることを確認したうえで利用者の方と接したい
- これまでの自分のケアを振り返ることができて良かった
- 職場のケアのあり方を見直す
- まず相手の立場に立って物事を考えることを第一に考え、個別ケア会議等皆で話し合っていきたいと思います
- 利用者に沿った介護をしていけたらと思います
- まずは自分ができることを1つでも増やせたらと思います
- 悪い例が自分に当てはまることがあったので、基本に帰りケアに活かせたら
- 誤った声掛けをしている職員にしっかり伝え改善していきたいと思います 否定・共感・傾聴するという認知症の対応の基本をしっかり身に付けていけるよう指導を行っていきたいと思います

4. 内容や進行など気づいた点、率直な感想を教えてください

- 分かりやすくまとまっていて勉強になりました
- もう少し時間があればよかった
- 現在してはいけないことをしている介護がされている 現状をどうしたらいいのか、頭が痛いです
- わかりやすかったです
- 進行が良く素直に理解できた
- とても分かりやすく考えることもできて初心に帰ることができました ありがとうございます
- 相手の立場に立つワークで振り返りができました

IV 認知症ケアにおける対人援助 中津詩穂氏

1. 理解できましたか

①理解できた 15名 ②理解しにくかった 0名 回答無 2名

2. 理解できた点やしにくかった点を教えてください

- 認知症の方へのかかわり方が深く理解できた
- 相手が何をしてほしいのかをよく見極めること
- 援助者側の対応一つで認知症の方の反応が変わることを学べたので少しでも多くの職員に伝えていきたい
- 利用者様の思い、それぞれその時々のお思いに気づき、考えること難しいけど、一つずつ利用者とともに頑張っていけたらと思いました
- 利用者とのかかわり方を改めて考え直すことができました
- 認知症の知識を少しでも理解することができました 認知症の方とのコミュニケーションの取り方はすごく難しいですが、声掛け次第で変わると学びました

3. 今後この研修内容を職場でどのように活かそうと思いますか

- 相手に寄り添う声掛けを心がけようと思う
- もう一度自分を見直し利用者の方と接したい
- 今後もう少し利用者を知ることから始めようと思いました
- 今までの自分の介護を振り返り一つずつ考えていけたらと思います
- 利用者の思いや生活歴等考えながら利用者とかかわっていければと思います 利用者さんが鳴るときされてから介護にあたる
- 普段のケアに活かせることが多く学べた
- 認知症の方への対応はまず共感し傾聴し否定しない声掛けを行っていける職員に育てられるよう指導を行っていきたいです

4. 内容や進行など気づいた点、率直な感想を教えてください

- 分かりやすくまとまっていて勉強になりました
- もう少し時間があればよかった
- わかりやすかったです
- 認知症対応の方向や基礎の再確認ができた気がします ありがとうございます
- 全スタッフに受けてほしいと思える内容でした

V よくある疾患と症状の知識 古城裕喜氏

1. 理解できましたか

①理解できた 15名 ②理解しにくかった 0名 回答無 2名

2. 理解できた点やしにくかった点を教えてください

- 症状に合わせた対応が理解できた
- 今までしてきたことが良くないものとわかり見直していきたい
- 専門知識をもっていることでちょっとした変化からそこに潜んでいる病気に早期に気づき対応できる
- 各疾患別の観察のポイント、対処方法などよくわかりました
- 難しいでした 観察の大切さを感じました 日頃の利用者様の様子をしっかりと見ていくことが大事だと思います
- 今まであまり考えてなかった分野でしたので、学べてよかったと思います
- 隠されている病気
- 観察項目などわかりやすく理解できた
- 高齢者の方で起こしやすい疾患やその対応方法等わかりやすく説明していただき、とても理解できました 誤嚥性肺炎予防や糖尿病の対応等よくわかりました
- 現場で使える内容が良かったです

3. 今後この研修内容を職場でどのように活かそうと思いますか

- もっと専門的知識を広げようと思った
- 事務所と連携の取り方を提示したい(訪問なので)
- 観察ポイントをいつもと違うと感じたときに活かす
- 観察の仕方
- 法人内に看護職がいるので、現在の介護職の知識レベルに応じて勉強会の開催等検討したいと思います
- 今後利用者をしっかりと観察し以上自覚早く見つけ対応できたらと思います
- 日常の変化を少しでも早く気づけるようにしたいと思います
- 自分に足りない部分なのでもっと勉強していかないとと思う
- 職員の観察力をつけていただける等になってほしい 看護師への報告の方法や小さな変化にも気が付ける職員になれるよう指導していきたいです
- 看取りケア等介護スタッフの医療的不安を解消するために

4. 内容や進行など気づいた点、率直な感想を教えてください

- 分かりやすくまとまっていて勉強になりました
- もう少し時間があればよかった
- 分かりやすいお話しでした
- 分かりやすかったです
- 素直に頭に入ってきて勉強になりました
- 脳卒中と脳梗塞、脳出血の違いが判らなかったが、脳の疾患を総称して脳卒中ということが理解できた
- 勉強になりました